

包摂の新しい学び創造委員会（所在地：愛媛県新居浜市）

事業名

誰もが学ぶことができる生涯学習プログラム開発事業

主な連携先

教育委員会、生涯学習センター、福祉センター

主な対象

すべて

事業の趣旨・目的

- 生涯学習領域と障害者福祉領域の連携を通じて、新しい学びの機会を提供することにより、誰も学習できる機会を拡充する。
- 市民の障害者への理解は、一部の市民に留まっているため、より多くの市民に対して、障害に対する理解を深める。

学習プログラムの内容

- 生涯学習大学を活用して、市民にSDGsの誰一人取り残されない社会の実現に向けて活動する人材を育てる。
- これまで障害者がどのような歴史を重ね、自分達の活動を広げてきたかを、市民に周知し理解を深める。
- 障害者施設と生涯学習施設の連携を強化し、学習機会を拡充する。
- 愛媛大学等の先進的な取組に学び、新しい学習領域を開拓する。
- 全国の先進的な事例をベンチマークして、これからの障害者の学びのスタイルへの理解を深める。



生涯学習大学講座
特別講義の様子

芸術に親しむ機会の提供

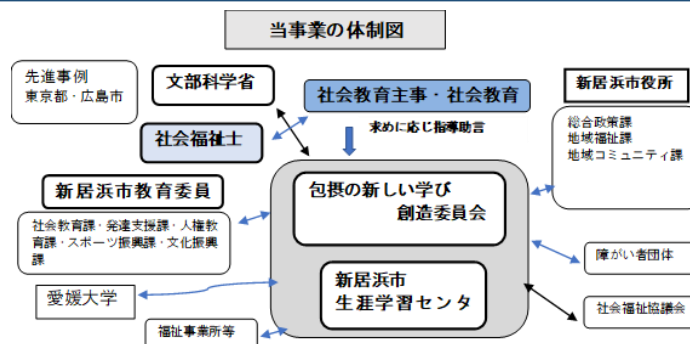


作品に親しむ



ワークショップ

事業実施体制



今年度の取組状況

- ・新居浜生涯学習大学講座「しょうがいしゃと一緒に」を開設
 - 第1回 「新居浜市の福祉の歴史を振り返る」
 - 第2回 「みんなに支えられたことへの感謝」
 - 第3回 「アメリカでのしょうがい児教育から娘と私が学んだこと」
 - 第4回 「共につくる明日への学び」
- ・特別講演「あおば特別支援学校の活動を通じて学んだこと」
- ・『新しい事業プログラム』について
 - 障がい者福祉センターで開催している身障在宅福祉事業
 - 障がい者との社会見学（四国水族館等見学）
 - 障がい者が芸術に親しむ機会提供
- ・先進地の事例から学ぶ
 - 和歌山紀の川市と岡山県美咲町への視察
- ・障害者の体験に学ぶ「私の生涯学習の歩み」について